

令和7年度第1回地域連携推進会議議事録

- 1 招集通知年月日 令和7年10月28日（火）
- 2 開催日及び時刻 令和7年11月10日（月）16:20～17:00
- 3 開催場所 若草福祉作業所2階 食堂

4 出席者

- (1) 高瀬 正子（利用者）
高畠 ひろ子（利用者家族）
長棟 俊之（地域関係者）
地域連携推進員総数3名 出席推進員3名
- (2) 上田 卓也（法人事務局・説明者）

5 グループホーム見学

委員の内、見学対象のグループホームに現住している高瀬氏以外の2名をグループホームに案内、グループホーム内を一通り案内し利用対象者、各部屋の機能、居室の構造を説明。火災時の想定避難経路も説明。

6 会議内容

説明者が会議資料に基づき推進員に令和6年度及び令和7年度9月30日時点の運営状況を説明。また、提供している食事内容の例示として、令和7年11月の朝食献立を示し説明。その後、各推進員からの要望・質問・意見を募る。

（要望・質問・意見）

高瀬氏

- ・介護保険も使っていて、家族から将来特別養護老人ホームに行かないといけなかもしれないと言われることもあり、いつまでいられるのか不安。
- ・グループホームを利用している他の利用者で全然動かない人がいて、一回トイレに入ると1時間出てこないこともあるから大変。

長棟氏

- ・決算書を見て今は経営に問題がないことは分かるが、掛かっている給食費支出に対して食費収入が少なく赤字になっている。長期的に見てこのバランスで問題がないのか、今後どのようにしていくのかをしっかりと検討して、長期的に継続して運営していけるようにしてもらいたい。

・グループホームで感染症が発生すると広がりやすいので、費用もかかると思うが、しっかり対策をしていって欲しい。

高畠氏

・グループホームがあるのは大変助かるので、これからも続けていって欲しい。

令和7年11月10日

議事録作成者 上田 卓也



議事録確認者 高畠ひ子

